

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	第8回 嬉野市新庁舎建設検討委員会		
開催日時	令和5年11月27日(月) 10:00~11:45		
開催場所	嬉野市役所塩田庁舎3階 3-2会議室		
会議の公開の可否	ⓐ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可 の場合はその理由	非公開情報(嬉野市情報公開条例第6条第1項第3号意思形成過程に関する情報)にあたるため、会議資料は非公開とする。		
出席者	委員	古賀委員、権藤委員、中原委員、早瀬委員、三島委員	
	事務局	企画政策課長(松本)、同副課長(笠原)、同主任(池田) 同主事(島村)、新幹線・まちづくり課副課長(奥山)	
	その他	嬉野市新庁舎建設設計業務委託事業者(4名): A 嬉野市庁舎整備事業発注者支援業務委託事業者(2名): B 嬉野市新庁舎オフィス環境整備支援業務委託事業者(3名): C	
会議の議題	嬉野市新庁舎建設設計について		
配布資料			
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	嬉野市新庁舎基本設計（案）について		
内 容	嬉野市新庁舎基本設計（案）に関する検討		
審議経過	事務局	<p>皆様、おはようございます。今日は、大変お忙しい中にお集まりいただき、誠にありがとうございます。ただ今から、第8回嬉野市新庁舎建設検討委員会を開催いたします。</p> <p>それでは、次第2委員長あいさつです。三島委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。</p>	
	委員長	【（委員長）挨拶】	
	事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の委員会は、委員5名にご出席いただいております。嬉野市新庁舎建設検討委員会設置条例第6条第2項により、本委員会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>本日の会議資料については、嬉野市情報公開条例第6条第1項第3号意思形成過程に関する情報にあたるため、会議資料は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。</p>	
	委員	(委員 了承)	
	事務局	<p>それでは、嬉野市新庁舎建設検討委員会設置条例第6条第1項により、委員長が委員会の議長を務めることとなっておりますので、三島委員長に、以後の議事進行をお願いいたします。</p>	
	委員長 (議長)	<p>それでは、これより私の方で議事進行してまいります。まず、前回委員会でご質問が出ていた件について、事務局から説明をお願いします。</p>	
	事務局	<p>1点目の、基本平面案の3階の大会議室についてですが、3階フロアの特徴として、災害時において迅速且つ連携の取れる平面計画としています。災害時には執務室全体を災害対策本部として使い、活</p>	

	<p>動エリアとして横の連携をより密にすることができる仕様になっています。一方で、会議は会議が必要となることから壁で仕切られている大会議室を設けています。災害対策本部となる執務室全体の広さは、武雄市と比較してもほぼ同程度の広さを確保しています。委員のご意見について、防災担当に確認をとったところ、執務室が災害対策活動エリアとなり、十分な広さもあり、会議室は壁のある会議室が必要ということでした。以上説明しましたように、3階については、災害対策を重視したフロアとしています。</p> <p>次に基本配置案の駐車場の件ですが、この件に関しましては、本日説明することになっている基本設計説明書の中で、修正案をお示ししますので、ご検討いただければと思います。</p>
委員長 (議長)	<p>それでは、ただ今事務局から説明のあった前回の委員会で意見が出ていました件について、質問等があればお願いします。</p>
委員	<p>(質疑なし)</p>
委員長 (議長)	<p>それでは、次第3 嬉野市新庁舎建設基本設計（案）について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、設計業務委託事業者である佐藤総合計画から基本設計（案）に関して説明します。</p>
	<p>【佐藤総合計画 基本設計（案）説明】</p>
委員長 (議長)	<p>それでは、これから質疑と意見交換に入りたいと思います。まずは、基本設計説明書について質問・意見等をお受けしたいと思いますが、意見・質問はありませんか。</p>
委員長	<p>工程表についてであるが、ZEBについて補助金申請のことが書かれていない。</p>
事務局	<p>起債で対応していくことにしている。補助金の場合は途中で工事を止めたり、検査があつたりして、建設の工事期間を長く取る必要が出てくる。合併特例債の期限が令和7年度末となっており、充当率が90%で、交付税措置率が50%の起債を活用することにした。</p>
委員長	<p>令和6年度で起債をするということなのか。</p>
事務局	<p>令和7年度活用ということにしている。</p>

委員	特例債は、令和7年度末が条件なのか。建物として令和7年度末に完了なのか。
事務局	令和7年度末完了となる。
委員	スケジュール的にはちょっと厳しいかなという気もするが、実施設計はまた別に発注するのか。
事務局	基本設計・実施設計をまとめて発注している。
委員長	発注が順調にいったということでもあるのか。
事務局	そういうことになる。入札不調や物価高騰等による資材の調達が難しいということについては、合併特例債の繰越の理由になるということを知っている。
委員長	発注手続期間が2か月ぐらいとなっているが、短い気がする。
委員	確認申請・許可、仮契約、議会承認、住民への説明などのアプローチがあって、はじめて公告・入札となる。入札方法はわからないが、条件付一般競争入札となると1か月程度かかる。中々、厳しいスケジュール感になっている。
事務局	令和7年度末がマストになっている中で、実施設計もできるだけ早く早く終わるようにしていきたい。発注期間も3か月程度取れば一番いいと思っているが、今のところは2か月半程度にしており、施工業者にサウンディング等をかけながら調整をしていきたいと思っている。
委員	地盤調査の結果から直接基礎でいくということで記載されているが、基本的に構造に一番支障が出てくるところである。確認申請を出した時点で再検討するのではなく、事前に協議をしていくということは考えられているのか。
委員	既存の建物には杭工事がしてあるが、今回の建物は直接基礎としますということで大丈夫なのか。ボーリングデータはまだないのでは。
支援業者 A	地盤改良杭があり、きちんと支持地盤層に到達している。ボーリング調査は既に実施されている。

	委員	建物の周囲で行ったということか。
	支援業者 A	建物に近いところで調査されている。
	委員	支持地盤としてはどのくらいか。
	支援業者 A	7mぐらい。地盤改良杭を使うことが一番適切だろうという判断をしている。
	委員	説明書の1ページの敷地条件で、日影規制は条例のことなので書く必要はなく、代わりに駐車台数を書いたほうが良いという気がする。道路の箇所は記載が間違っているので確認してほしい。建物概要で、内部の主な仕上げを少し入れていたほうが良い。面積は基本設計の段階なので、もう少し丸めていたほうがよい。3ページは、見出しの前に四角等の黒印があったほうが見やすい。明快な階構成・セキュリティの設定の箇所で、西側・東側の基準となる部分がどこなのか、わかりづらい。
	支援業者 A	建物の中の西側・東側である。
	委員	平面計画の中で、特に3階であるが、トイレが西側に必要ではないか。新たな働き方の箇所で、できるだけカタカナ語ではなく、わかりやすい表現が良い。4ページの周辺環境との調和という箇所で、高層な建物の少ない敷地と記載されているが、敷地ではなく、周りまで含んだ周辺環境の敷地内の建物という表現のほうが良いような気がする。窓は引き違い窓ということであったが、引き違い窓なのか。
	支援業者 A	決定はできていないが、メンテナンスに配慮した引き違い窓を提案している。
	委員	窓を全開するのは、あまりない。実際の使い勝手で、中間期でも風が強いと窓は開けられない。何か、工夫ができないか。5ページの構造計画で、Y方向ブレース付きのブレースの箇所数はどのくらいか。
	支援業者 A	1階に4箇所である。
	委員	東西の外壁面だけですむのか。
	支援業者 A	レイアウトに支障のないように考えている。

	委員	BCPで、潤滑オイルのことも頭に入れておいてほしい。発電機の潤滑オイルのほうがおそらく足らなくなるであろう。
	委員	6ページの、熱負荷を抑制し、風を取込むかたちという箇所、ナイトページとある箇所は、注釈が必要である。太陽光を取り込みながら、将来のために『やまなみ屋根』を検討するとあるが、将来のためにどこまで対応しておくのか。夏・冬の自然エネルギー利用の中にアースチューブというのがあるが、北部九州で実績があるのか。実際の効果はどうか。
支援業者 A		視察に行った民間ビルでは、アースピットの外周部を導入空気の通り道にして、地中の温度に近づけていた。
	委員	設置のための費用が発生するので、発注者側からすると、最低でも10年・15年では回収したいはずである。市のほうでも導入の是非については、検討してもらいたい。サポートエリアと執務室エリアは、熱的干渉の方法として何かあるのか。
支援業者 A		居場所として、サポートエリアは一日中いない場所という設定をすることで、人が常にいないわけではない環境にする。
	委員長 (議長)	ほかに意見・質問はありませんか。
	委員	5ページのユニバーサルデザインのところ、バリアフリートイレやベビーシート、ベビーチェアなどの記載があるが、医療的にケアが必要な方用のユニバーサルシートの介助の大型ベッドをどこかに設置するのか。
支援業者 A		その予定にしている。
	委員	誘導ブロックのイメージであるが、視覚障がいの方や歩行訓練士の方から意見を聞くと床との明度差を付けてほしい、色は黄色なのかと言われる。誘導ブロックの色は検討されているのか。
支援業者 A		フローリングだと黄色では目立たない。明度差はいろんなところで見られる。色の違いがわかる床材との配色を選んでいきたい。
	委員長	コンセプトのところ、 「3重庇」と「やまなみ屋根」 がきちんと文章表現されていない。なぜ 3重庇 、 やまなみ屋根 なのか、一般の人

		<p>にはわかりにくい。順番も重要で、自然のことをまず言うのであればやまなみ屋根のほうが先で、塩田津や嬉野のまちなみのことがあとにあれば3重庇もあるとなる。やまなみ屋根は、唐泉山のやまなみと言えたほうがつながり、一般の人にもわかりやすいように伝えたほうがいいかなと思う。右側の図と左側の文書と対応していないので、順番を含めて文章と対応するように整理したほうがいい。嬉野プロムナードや交流広場は、文章の中にはない。上手く整理したほうがいい。2ページの表題に分かりやすい配置計画とあるが、分かりやすい配置計画という文章になっていない。誰にとってどういうふうに分かりやすいかということを書いたほうがいい。枕言葉があるだけで分かりやすい。3ページにコンパクトな庁舎とあるが、中に書いてあるのはフレキシブルな庁舎のことになっている。対応していない。コミュニティゾーンとあるが、共用部だというのは読めば理解できるが、言葉を揃えるか、コミュニティゾーンというのを中の文章にも入れて、一般の人に伝わりやすいようにしていたほうがいいと思う。言葉のことであるが、まちなみをひらがなで言う意味はなんなのかを考える。漢字で書いたときは「町」と書く場合と「街」と書く場合があり、使い分けがそれぞれある。歴史的なつながりがある場合は「町」を使い、「街」を使う場合は、街区など道路と道路が組み合わさっているような都市的な意味合いがある。居蔵家については、居蔵家と言うのか。居蔵造りの町家ならわかる。</p>
	委員	6ページで雑排水槽と蓄熱槽が設けてある。水洗便所の洗浄水に利用するということであると思うが、建物の中のどこまでを賄うのか。例えば4階まで全部を賄うのか。
	支援業者 A	トイレの洗浄水は全て賄う。
	委員	便器も節水タイプになっている時に、4階を使おうとした時にポンプで上げようということなのか。費用対効果としてどうなのか。
	支援業者 A	浄水であってもポンプで上げないといけない。
	委員長 (議長)	次にランドスケープについて、意見ををお願いします。
	委員	ダイレクトに通り返しができないという点でいけば、1案がいいと思う。第2庁舎の裏側で車の通り抜けが多く、危ない気がしている。入り口が真っ直ぐ抜けられないような設計のほうがいい。10何台分の駐車台数が減ったということであるが、公用車が減って十分であると

	委員	<p>ということだったので、台数としては問題ないと思う。</p> <p>どこからでも行けるという点からいくと2案のほうがいい。人にやさしいと意味ではやさしい配置計画になっている。</p>
	委員長	1案と2案を足すようなやり方はないのか。
	支援業者 A	出入口の検討を再度行いたい。
	委員	第2案でいくとなると、勾配は下ることになるのか。
	支援業者 A	上がる。今の地盤だと下っているが、今度の計画では少し上がる。下段の駐車場も全体的に上がる。
	事務局	歩道と広場の境界は、きっちり分けずに行き来できるような雰囲気にするのか。
	支援業者 A	歩道と敷地の境界は、なるべく段差を設けずに広々と行き来できるような設えにするほうが、より市庁舎に入って行きやすくなり、いろんな使い勝手もいいので、このような方針で計画したいと思っている。
	委員	緊急の際、救急車両が入るが、1階の下屋の高さはどのくらいか。
	支援業者 A	庇の下から3.2mぐらいになる。
	委員	観光バス・大型バスは入れないのか。
	支援業者 A	入れない。
	委員	通路との境に小さいロータリーみたいなものがあるが、何か。
	支援業者 A	植栽帯である。
	委員長	外溝にポスターなどを掲示するようなところやサインみたいなものはどこになるか。
	支援業者 A	庁舎に入るところのアプローチに掲示板などがあればと思っている。
	委員長	そのほかに意見はありませんか。ないようですので、次第4のその

	<p>(議長)</p> <p>事務局</p> <p>委員長 (議長)</p>	<p>他の事項について、事務局よりお願いします。</p> <p>次回の委員会を、12月26日（火）14時から開催する。</p> <p>それでは、本日予定していました議事はすべて終了しました。 本日の会議を終了します。</p>
--	--	--